

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 甲骨文字が変化し、現代の中国でも使用されている文字の体系を何という？ |
| 問2 | マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？ |
| 問3 | 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？ |
| 問4 | 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？ |
| 問5 | ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？ |
| 問6 | モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？ |
| 問7 | 南アメリカのアンデス山脈で、マチュピチュを建設した巨大な帝国を何という？ |
| 問8 | 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？ |
| 問9 | ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？ |
| 問10 | 日本の旧石器時代に使われていた、石を打ち欠いてつくられた石器を何という？ |
| 問11 | 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？ |
| 問12 | 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？ |
| 問13 | 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？ |
| 問14 | インダス文明の遺跡から出土した、文字が刻まれており現在も未解読の小さな道具を何という？ |
| 問15 | 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？ |
| 問16 | エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？ |
| 問17 | エルサレムの奪還を掲げて行われ、東西の文化や経済の交流を促進した遠征隊を何という？ |
| 問18 | 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？ |
| 問19 | イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？ |
| 問20 | チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？ |
| 問21 | 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？ |
| 問22 | チグリス川とユーフラテス川の流域で発達した、世界最古といわれる文明を何という？ |
| 問23 | エジプト文明で、ナイル川の増水時期を予測するために発達した天文学に基づき作成された暦を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 漢字	漢字は、象形文字から派生した表意文字です。秦の始皇帝による文字の統一を経て、書体が整えられました。数千年にわたり、歴史的な記録や文学、法律などの記述に使われ、東アジアの文化圏において中心的な役割を担いました。
問2	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問3	答え ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問4	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問5	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。
問6	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問7	答え インカ帝国	15世紀から16世紀にかけて繁栄しました。文字を持たない代わりに「キプ」と呼ばれる結び目のついた紐で数字や情報を記録し、広大な領土を統治しました。マチュピチュは標高2400メートルの山頂に築かれた都市で、その精巧な石積み技術は現代でも世界中で驚かれています。
問8	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問9	答え バクス＝ローマーナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問10	答え 打製石器	打製石器は、黒曜石やサマカイトなどの石を打ち割って鋭い刃を作った道具です。主に動物を狩るための槍の先や、皮をはぐためのナイフとして利用されました。この時代の生活は自然の恵みに頼る不安定なものでしたが、これらの道具が効率的な狩りを可能にしました。
問11	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問12	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問13	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問14	答え 印章	この印章には、牛やゾウなどの動物や、現在も解読されていない独特の文字が彫られています。粘土に押し付けて封印したり、持ち主の証明として使われたと考えられています。
問15	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問16	答え 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問17	答え 十字軍	十字軍は、ローマ教皇の呼びかけに応じて組織された武装勢力です。複数回にわたり遠征が行われましたが、本来の目的である聖地の奪還は長続きしませんでした。しかし、この遠征を通じて、進んだイスラムの文化や経済がヨーロッパに流入しました。
問18	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問19	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問20	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問21	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問22	答え メソポタミア文明	メソポタミア文明は、シュメール人などによって築かれた世界最古の文明の一つです。灌漑農業を行い、神殿を中心に都市が発展しました。60進法や太陰暦などの高度な知識が生まれ、のちの文明に多大な影響を与えました。
問23	答え 太陽暦	シリウス星の観測や天体の動きを研究し、1年を365日とする太陽暦が作られました。これにより農耕のスケジュールを立てやすくなり、国家の運営も安定しました。

- 問1 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？
- 問2 ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？
- 問3 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？
- 問4 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問5 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？
- 問6 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？
- 問7 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？
- 問8 チグリス川とともに、現在のイラク付近で古代文明が栄えた流域を何という？
- 問9 エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？
- 問10 始皇帝が北方の遊牧民の侵入を防ぐために修築させた巨大な建造物を何という？
- 問11 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 問12 メソポタミア文明で発達した、月の満ち欠けに基づいて作られた暦を何という？
- 問13 ローマ帝国において、平和と繁栄が続いた時代を何という？
- 問14 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？
- 問15 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？
- 問16 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？
- 問17 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？
- 問18 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？
- 問19 イスラム教の創始者であるムハンマドが、唯一の神としてその教えを説いた存在を何という？
- 問20 古代の都市国家において、市民が直接参加して政治を行うしくみを何という？
- 問21 マチュピチュの遺跡において、接着剤を使わずに石を積み上げる高度な建築技術を何という？
- 問22 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問23 ムハンマドが生まれ、イスラム教を広める拠点となった、現在のサウジアラビアにある都市を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問2	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。
問3	答え くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつきました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問4	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるような非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問5	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問6	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問7	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化した、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問8	答え メソポタミア文明	メソポタミアとは「川の間の土地」という意味です。ここでは世界最古の都市国家が形成され、洪水などの自然災害への対策として数学や天文学が発達しました。また、粘土板に刻む独特な文字が使用されたことでも有名です。
問9	答え 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問10	答え 万里の長城	始皇帝は、それまでバラバラだった各地の城壁をつなぎ合わせ、大規模な防衛線として万里の長城を完成させました。これにより、農業社会と遊牧社会を物理的に隔てる役割を果たしました。
問11	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問12	答え 太陰暦	月が満ちてから欠けて再び満ちるまでの周期を約29.5日とし、12か月で1年とする暦です。また、60を基準とする60進法もあわせて発展しており、現在でも1時間＝60分、1分＝60秒という時間の数え方として私たちの生活に深く定着しています。
問13	答え バクス＝ローマーナ	地中海沿岸は「ローマの海」と呼ばれるほどになり、安全な通商路が整備されたことで貿易や文化交流が非常に活発になりました。この期間、ローマの法や文化が広範囲に浸透しました。
問14	答え ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問15	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問16	答え チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問17	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を碁盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問18	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問19	答え アッラー	ムハンマドは、メッカで瞑想中に唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拝を否定し「アッラーのほかに神なし」と説きました。この教えは、神の前での平等を説いたため、多くの人々に受け入れられました。
問20	答え 民主政治	民主政治は、成人男性の市民が議会に参加し、直接意見を述べて国の政策を決定する仕組みです。代表的なアテネでは、くじ引きなどで役人を選び、多くの市民に政治への参加機会を与えていました。
問21	答え 石造建築	石造建築は、巨大な石の角を削り、隙間なく完璧に合わせる高度な技術です。この技術により、インカの建物は接着剤を使わなくても強固で、地震が起きても石同士がわずかに動くことで倒壊を防ぐ仕組みになっています。マチュピチュの都市全体がこの技術で構築されました。
問22	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問23	答え メッカ	商業活動の中でさまざまな価値観に触れたムハンマドは、メッカでイスラム教を説き始めました。しかし、既存の偶像崇拝を否定したため、有力者から弾圧を受けることとなります。その後、ムハンマドは拠点メディナへ移して勢力を蓄え、再びメッカを無血開城して聖地と決めました。

- 問1 7世紀、中大兄皇子らが中心となって行われた改革の際に採用された、日本で最初の元号を何という？
- 問2 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？
- 問3 石を打ち砕いて作られた打製石器を用いた時代から、その後日本で使われるようになった土器を何という？
- 問4 古代エジプト文明の発展を支えた、毎年決まった時期に氾濫して肥沃な土壌をもたらした川を何という？
- 問5 紀元前5世紀頃のアテネで、成人男性の市民が直接政治に参加した体制を何という？
- 問6 チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？
- 問7 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？
- 問8 古代インドで修行の末に悟りを開き、仏教を創始した人物は誰？
- 問9 紀元前2500年頃、インドのインダス川流域で栄えた古代文明を何という？
- 問10 パレスチナで生まれ、神の愛と隣人愛を説いてキリスト教を広めた人物は誰？
- 問11 岩宿遺跡の発見により、土器が使われる前の時代として確認された歴史区分を何という？
- 問12 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？
- 問13 7世紀初めにメッカでイスラム教を開き、信者たちから預言者と仰がれる人物は誰？
- 問14 親への孝行や人間愛を重視し、中国で生まれた教えを何という？
- 問15 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？
- 問16 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）のペンで刻まれた記録用の文字を何という？
- 問17 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？
- 問18 旧石器時代の人々は、何という道具を使わず、獲物を追って移動しながら生活していましたか？
- 問19 モヘンジョ・ダロなどの遺跡で見られる、衛生的で整った都市機能の一部を何という？
- 問20 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？
- 問21 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？
- 問22 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？
- 問23 ローマ帝国で弾圧されていたが、後に公認され国教となった宗教は何？

答え合わせ・解説

問1	答え 大化	645年の大化の改新により「大化」という元号が定められました。これは中国の制度を模倣し、天皇の権威を象徴するために導入された新しい試みです。中央集権的な国家体制を築く「公地公民」や「班田収授の法」といった施策がこの改革の大きな柱となりました。
問2	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を碁盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問3	答え 縄文土器	縄文土器は、縄目の模様（縄文）が特徴で、植物の採集や狩猟、漁労を中心とした生活の中で用いられました。分厚くて丈夫なのが特徴で、食料を煮たり蓄えたりするために使われました。
問4	答え ナイル川	ナイル川は毎年決まった時期に定期的な氾濫を繰り返し、そのたびに下流域に肥沃な土壌を運びました。人々はこの恵みを利用して農耕を行い、食料を確保することで高度な文明を築くことができました。
問5	答え 民主政	成人男性の市民全員が、民会に参加して重要な方針を決定する直接民主政が行われました。くじ引きで役人を選ぶなど、市民が平等に公職に就ける工夫がなされました。ただし、奴隷や女性、外国人には参政権がありませんでした。
問6	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問7	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問8	答え シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見だして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問9	答え インダス文明	インダス文明は、計画的に建設された都市が特徴で、現在も解読されていない独特の文字が使用されていました。社会には明確な都市計画が存在し、衛生的な公共施設が整備されていました。
問10	答え イエス	イエスは、神の前ではすべての人が平等であるとし、神への愛だけでなく、互いに愛し合う「隣人愛」を説きました。その教えは、社会的に弱い立場にある人々からも広く支持されました。しかし、当時の支配層やユダヤ教の指導者と対立し、最後には十字架にかけられて処刑されました。
問11	答え 旧石器時代	この時代の日本列島では、人々は獲物を追いかけたり、木の実を採集したりして移動しながら生活していました。岩宿遺跡の発見により、この時代の日本に人類が確実に暮らしていたことが立証されました。
問12	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問13	答え ムハンマド	ムハンマドは、唯一神アッラーの啓示を受けたとされ、偶像崇拜を否定し、神の前での平等を説きました。メッカの支配層から迫害を受けましたが、メディナへ移住して勢力を拡大し、ついにメッカを征服しました。彼の言動や教えは聖典『コーラン』にまとめられています。
問14	答え 儒教	儒教は、家族間における孝行や、他者への思いやり（仁）を基礎とし、礼儀を重んじる思想です。後の時代には、支配層の統治理論として重用されました。
問15	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問16	答え くさび形文字	くさび形文字は、柔らかい粘土板の上に、先をとがせた葦（あし）を使って押し付けるように刻んだ文字です。その形が「くさび」に似ていることからそう呼ばれます。王の記録や法典、経済取引など、文明の基盤となる情報がこの文字で記されました。
問17	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつけました。
問18	答え 土器	土器は、粘土を成形し焼いて作った容器です。水を入れて火にかけることで、煮込み料理などが可能になりました。土器が登場しない旧石器時代は、食材を直火で焼くなどの調理法に限られていました。
問19	答え 下水道	モヘンジョ・ダロの各家庭には排水口があり、そこから道路の下に埋められたレンガ造りの下水道へと汚水が流れる仕組みになっていました。このような高度な都市インフラは、当時の他の地域の都市と比べても非常に先進的なものでした。
問20	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問21	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問22	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。
問23	答え キリスト教	しかし、信者が増え続ける中で、313年に公認され、その後、4世紀末にはローマ帝国の国教とされました。

問1 エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？

問2 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）の茎を押し付けて刻んだ文字を何という？

問3 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？

問4 メソポタミア文明において、粘土板に刻まれるために発明された文字を何という？

問5 殷の時代、亀の甲羅や動物の骨に刻まれていた文字を何という？

問6 イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？

問7 殷で使われていた甲骨文字が原型になったとされる、現在の中国などで使われている文字体系を何という？

問8 メソポタミア文明で、粘土板に葦（あし）のペンで刻まれた記録用の文字を何という？

問9 エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？

問10 漢の時代に中国と西アジアや地中海地域を結び、東西の文化交流を促進した交易路を何という？

問11 岩宿遺跡で発見され、日本に旧石器時代が存在したことを証明した石器を何という？

問12 甲骨文字が原型となり、現在も中国や日本などで使われている文字を何という？

問13 エジプト文明で、川の氾濫時期を知るために天文学に基づき作られた暦を何という？

問14 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？

問15 インダス文明に見られる、道路が直交し、上下水道などが整備された都市のあり方を何という？

問16 メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？

問17 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？

問18 古代インドで修行の末に悟りを開き、仏教を創始した人物は誰？

問19 黄河流域で発展した中国文明において、祭祀などの目的でつくられた金属製の道具を何という？

問20 ローマ帝国の初代皇帝として、独裁政治の基礎を固めた人物は誰？

問21 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？

問22 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？

問23 儒教を説き、家族のきずなや礼儀を大切にした中国の思想家は誰？

問24 313年にキリスト教を公認し、のちにローマ帝国の国教化へとつながった命令を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拜される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問2	答え 楔形文字	葦のペンを粘土に押し付けると三角形の跡がつくため、それが「くさび」の形に見えることからこの名がつきました。
問3	答え 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問4	答え くさび形文字	柔らかい粘土板の上に、葦の茎などを削って作ったペンで押し付けるように書いていたため、線がくさび（木のくさび）のように見えたことからこの名がつきました。当初は絵文字から発展しましたが、次第に抽象的な符号へと変化しました。
問5	答え 甲骨文字	甲骨文字は、殷の王が占いをした結果を記録するために、亀の甲羅や動物の骨に刻んだ文字です。文字そのものが絵に近い形をしており、自然現象や出来事を表しています。発見された骨からは、政治判断や収穫の予測、病気の治癒などに関する当時の記録が読み取れるため、古代史研究の最も重要な資料となっています。
問6	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問7	答え 漢字	殷の時代に使われた「甲骨文字」は、後の時代に書写しやすい形へと変化しました。これが中国大陸で発展し、「漢字」として定着しました。漢字は形や音だけでなく、意味も伝えることができる優れた文字体系であり、東アジア全域に広まりました。
問8	答え くさび形文字	くさび形文字は、柔らかい粘土板の上に、先をとがらせた葦（あし）を使って押し付けるように刻んだ文字です。その形が「くさび」に似ていることからそう呼ばれます。王の記録や法典、経済取引など、文明の基盤となる情報がこの文字で記されました。
問9	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問10	答え シルクロード	シルクロードは、中国の絹を西方の国々へ運ぶために利用された広大な交易路の総称です。単に品物を交換するだけでなく、仏教やイスラム教などの宗教、芸術、技術などがこの道を通じて各地へ伝播しました。
問11	答え 打製石器	1946年、相沢忠洋が群馬県の岩宿遺跡で地層の中からこの石器を発見しました。石を打ち欠いて作った石器が発見されたことで、土器以前の石器文化が日本にも存在したことが初めて明らかにされました。
問12	答え 漢字	甲骨文字から金文、篆書（てんしよ）などの段階を経て整えられ、現在の漢字の形になりました。一つの文字で一つの意味を表す表意文字という特徴があります。
問13	答え 太陽暦	太陽暦は、星の動きや太陽の位置を長期的に観測することで、1年を365日とする暦として完成されました。この精密な暦は、農業計画だけでなく、ピラミッドのような巨大建造物の建設を管理するためにも役立てられました。
問14	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問15	答え 計画的な都市	計画的な都市とは、道路を基盤の目のように配置し、各住居にレンガ造りの排水溝や上下水道を完備した設計を指します。当時の他の文明と比較しても極めて衛生面で優れており、高い管理能力を持つ統治者が存在したことを示唆しています。
問16	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化した、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問17	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるような非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問18	答え シャカ	シャカは釈迦族の王子として生まれましたが、人生の苦悩を解決するために出家し、厳しい修行の末に真理を見いだして悟りを開きました。その後、身分に関係なく誰にでも教えを説き、慈悲の心を持つことの重要性を強調しました。
問19	答え 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金を型に流し込んで作られた道具で、当時の王が権威を示す祭祀用の器として重宝されました。同時に、神への問いかけを亀の甲羅や牛の骨に刻んだ「甲骨文字」が使用され、これがのちの漢字の源流となりました。
問20	答え アウグストゥス	アウグストゥスは内乱を収め、元老院から尊厳ある者（アウグストゥス）の称号を受け取りました。形式上は共和政の伝統を残しつつ、実質的な独裁権を握って行政や軍を支配する体制を整えました。
問21	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁画や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問22	答え チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問23	答え 孔子	孔子は「仁」を最高徳目とし、血縁的な家族の愛情が社会の秩序を保つ基本であると考えました。彼の考えは、政治とは徳を持って行うべきものという理想に結びついていました。
問24	答え ミラノ勅令	コンスタンティヌス大帝によって出されたミラノ勅令は、キリスト教を含むすべての宗教の自由を認め、これまで行われてきたキリスト教徒への迫害を停止させる画期的な出来事でした。これにより、信徒の財産が返還されるなど、宗教活動が公的に保証されました。

中学歴史プリント（書き取り）

人類の出現と文明

名前

得点

/24

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 孔子の死後、彼の弟子たちが教えをまとめた書物を何という？ |
| 問2 | 中国の万里の長城は、北方のどのような人々の侵入を防ぐために築かれたか？ |
| 問3 | 古代エジプト文明で用いられ、物の形をかたどって作られた絵のような文字を何という？ |
| 問4 | 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？ |
| 問5 | 乾燥した草原地帯で、家畜を連れて水や草を求めて移動する生活をする人々を何という？ |
| 問6 | 古代エジプトで石碑やパピルスへの記録に用いられた、独特な絵文字を何という？ |
| 問7 | エジプト文明において、神格化された王として絶対的な支配権を持った人を何という？ |
| 問8 | 紀元前2500年頃、インダス川流域で栄えた古代文明を何という？ |
| 問9 | 日本の歴史において、大陸から青銅器などの金属器が伝わり、祭りの道具として使われるようになった時代を何という？ |
| 問10 | 黄河流域で生まれた甲骨文字をルーツとして、現在も使われている文字を何という？ |
| 問11 | 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？ |
| 問12 | チグリス川とともにメソポタミア文明が栄えた川の名前を何という？ |
| 問13 | 親への孝行や人間愛を重視し、中国で生まれた教えを何という？ |
| 問14 | エジプト文明で使用されていた、絵のような独特の文字を何という？ |
| 問15 | 旧石器時代の遺跡として重要な岩宿遺跡がある県はどこ？ |
| 問16 | モヘンジョ・ダロが流域に位置する、古代文明を支えた川を何という？ |
| 問17 | メソポタミア文明で粘土板に刻まれて記録や取引に使われた文字を何という？ |
| 問18 | 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？ |
| 問19 | インダス文字が刻まれて残されている、当時の人々の証となった道具を何という？ |
| 問20 | メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？ |
| 問21 | アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？ |
| 問22 | 川の氾濫時期を知るために発達した天文学に基づき、古代エジプトで使われた暦を何という？ |
| 問23 | イスラム教において、共通の信仰を持つ信者たちによって形成された共同体を何という？ |
| 問24 | 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 論語	『論語』は、孔子の言葉や彼と弟子たちの対話を簡潔に記録した書物です。「温故知新」などの有名な言葉も多く含まれており、人間の生き方や理想の政治像が語られています。
問2	答え 遊牧民族	遊牧民族は騎馬戦術に長けており、中国の農耕地帯へしばしば侵入しました。これを防ぐために、中国の歴代王朝は長大な防衛壁である万里の長城を建設しました。
問3	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、鳥や人などの形をそのまま写した文字で、神殿の壁や石碑に多く刻まれました。「聖刻文字」とも呼ばれ、特定の神官や書記によって使用される特別なものでした。
問4	答え 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問5	答え 遊牧民	遊牧民は馬や羊などの家畜を飼育し、乳や肉を食料として、また毛皮を衣服として利用し、自然環境に適応した生活を送りました。
問6	答え ヒエログリフ	ヒエログリフは、動物や植物、日常的な道具などを象った絵文字です。主に神殿や墓などの石碑に刻まれるほか、植物の茎を加工した紙であるパピルスにも記されました。神聖な文字として大切に扱われ、当時の社会生活や思想を今日に伝える貴重な資料となっています。
問7	答え ファラオ	ファラオは古代エジプトの王の称号であり、政治の最高責任者であると同時に、神々の化身として崇拝される宗教的指導者でもありました。彼らの死後は永遠の命を得ると信じられ、その威厳を示すために巨大な墓であるピラミッドが建設されました。
問8	答え インダス文明	この文明の最大の特徴は、モヘンジョ・ダロに見られるような非常に整然とした都市計画です。道路が直交し、各家庭に排水設備や上下水道が整っているなど、当時の世界の中でも極めて衛生的で進んだ都市が作られていました。
問9	答え 弥生時代	弥生時代には、稲作による集団での農耕作業が社会の基盤となりました。この時期に大陸から伝来した青銅器は、実用品というよりも祭りや儀式で用いる宝器として重要視され、銅鐸などが製作されました。また、武器として鉄器も伝わり、収穫物を巡る争いから集落を守るための環濠集落なども作られました。
問10	答え 漢字	漢字は、意味を表す性質（表意文字）を持つ文字として、長い年月をかけて形状が簡略化され、統一されていきました。秦による中国統一で文字が整理されたことで、広い地域での意思疎通が可能になりました。
問11	答え 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。
問12	答え ユーフラテス川	メソポタミアとはギリシャ語で「川の間の土地」を意味します。チグリス川とユーフラテス川に挟まれたこの地域は、定期的な洪水によって肥沃な土壌が運ばれ、古代から多くの都市国家が興りました。
問13	答え 儒教	儒教は、家族間における孝行や、他者への思いやり（仁）を基礎とし、礼儀を重んじる思想です。後の時代には、支配層の統治理論として重用されました。
問14	答え 象形文字	象形文字は、身近な事物や動物をモチーフにした絵文字に近い文字です。神殿の壁画やパピルスなどに刻まれ、主に祭祀や歴史記録のために使われました。また、当時の王の墓であるピラミッドにも多くの記録が残されています。
問15	答え 群馬県	1946年、現在の群馬県みどり市付近で、偶然にも地層から打製石器が発見されました。これにより、日本列島の旧石器文化が学問的に認められるきっかけとなりました。この地は、日本の人類の起源を探る歴史の出発点として位置付けられています。
問16	答え インダス川	紀元前2500年頃、この川の流域にハラッパーやモヘンジョ・ダロといった計画的な都市が建設されました。当時の他の文明と比べても、特に衛生設備が整った都市計画がなされていたことが遺跡からわかっています。
問17	答え くさび形文字	湿った粘土板に、切り出した葦の先を押し当てて記すため、線がくさびの形になるのが特徴です。当初はものの形を模した絵文字でしたが、次第に抽象的な記号へと変化し、複雑な契約や王の記録を書き記すために活用されました。
問18	答え 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問19	答え 印章	インダス文明の遺跡からは、滑石などで作られた「印章」が大量に発見されています。この印章には、独特のインダス文字とともに、牛や象、虎などの動物が精巧に彫り込まれていました。これらは商取引の際に物品に押したり、身分証明として使われたりしたと考えられています。
問20	答え チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問21	答え ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問22	答え 太陽暦	古代エジプト人は、特定の星が昇る時期を観測することで、氾濫の始まりを予測しました。これが1年を365日とする太陽暦の原型となりました。
問23	答え ウンマ	ウンマは、信仰を共有するすべての人々が平等な兄弟であるという意識に基づいた宗教的・社会的な共同体です。ここでは、ムハンマドを指導者として、礼拝や喜捨などの戒律を共有し、協力して生活することが求められました。これにより、多様な部族が団結する基盤ができました。
問24	答え 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。